



また来るよ

1月30日、アトム保育園児が悠遊郷を訪問した際の一コマ。

園児たちは、悠遊郷の利用者一人ひとりと握手を交わし、再訪問を約束していました。

【関連記事3ページ】

印調設置協議会併

町村合併法定協議会を設置



一月二十四日、中里町総合文化センター「パルナス」で金木町、中里町、市浦村、小泊村の二町二村の町村合併法定協議会設置協議書への調印式が行われました。

調印式では、任意協議会でこれまで取り組んできた経過報告を行った後、協議書を朗読。四町村の議会議長立会いのもと、鳴海金木町長、小野中里町長、高松市浦村長、加藤小泊村長の四人が協議書に署名しました。今回の法定協議会設置協議書への調印により、四町村での合

併に向けた本格的な協議が始まります。



▶協定書に署名する高松村長

警察功労協力者に感謝状

市浦村からは二団体と奈良幸雄さん(太田)へ
優良警察職員では北山秀明さん(相内駐在所長)へ



▲表彰を受けたみなさん

金木警察署(平井葵署長)は、一月二十九日、平成十四年に警察活動に貢献した警察協力功労者を表彰し、市浦村から、十三漁業協同組合(工藤伍郎組合長)、(株)高橋林業土木(高橋信男代表取締役)の二団体と奈良幸雄さん(太田)に感謝状が贈られました。また、優良警察職員として、相内駐在所長の北山秀明さんが表彰されました。

アスパラガスの収穫盛ん トマト収穫後のハウスを効率利用

一年株促成で冬に移る

市浦村の認定農業者等で組織している「しらら型未来農業研究会」（三和均会長）で一年株促成栽培のアスパラガスの収穫が盛んに行われている。試験栽培を実施している同会員の伊藤健夫さんのハウスでは、収穫作業から出荷のための選果作業に追われている。



▶アスパラガスを収穫する伊藤さん

年目より収穫が始まる。

同研究会では、トマト収穫後のハウスの効率利用や冬季所得の確保などのため昨年度より試験栽培を実施した。平成十四年二月十七日種まきを行い、五月

アルミ缶の収益金を福祉基金に寄付

アトム保育園児

アトム保育園の年長児十四人が一月三十日、社会福祉協議会を訪問し、同園で収集したアルミ缶の収益金一万二千五百円を福祉基金に寄付しました。

社協を訪問した園児を代表して楠引蒼志くん、藤田美咲さんが佐藤哲也事務局長に寄付金を手渡しました。

アトム保育園では、日頃保育園から出るアルミ缶をリサイクルできないものかと、園内に保管。その後園児の保護者の協力もあり、今回の寄付金は、昨年八月から十二月まで集まったアルミ缶やプルタブ、約二百kgを換金したものです。同園では、

四日転作田に定植。十一月二十日から根株を掘取り、二十三日根株をハウスに伏せ込んだ。加温された根株は十二月五日に萌芽し、十二月二十三日より収穫が始まった。収穫は三月上旬ま

今後でもできる限りアルミ缶のリサイクル活動が続け車イスなども寄贈したいとしています。



▶寄付金を手渡す保育園児

で行われる。

伊藤さんは「アスパラガスは次々に新しい物が生えてくるので、全体的な良しあしは終わって見ないとわからないが、今のところ青森市場ではいい値段で取引されており、今後有望な作型である。」と話している。この栽培方法で市場出荷しているのは、同研究会が県内で初めてである。

同研究会事務局の三浦美智男さんは、「この試験栽培は、新青森フロンティア21農業・農村活性化事業費補助金を活用して行っているもので、平成十五年度も継続実施する。今後は栽培技術を習得し、施設の周年利用と作付けの拡大を進め、水稲と野菜の複合経営に取り組み転作田の有効活用を努めたい。」と話している。

厚生労働大臣表彰を受賞

民生委員・児童委員

工藤嘉四蔵さん・梶浦 ミナさん

このたび民生委員・児童委員として功績があった、工藤嘉四蔵さん(十三)、梶浦ミナさん(十三)が、厚生労働大臣表彰を受けました。二月三日、役場村長室において、高松村長から表彰

状が二人に伝達されました。工藤さんと梶浦さんは、昭和五十八年から十九年間同委員として、村の社会福祉の向上に貢献し、ご活躍されました。



▲工藤嘉四蔵さん



▲梶浦 ミナさん



地域づくりは人づくり 人づくりは生涯学習

教育委員会だより No.17

市浦JFCダブル優勝!! 第一回津軽少年フットサル交歓大会

一月十九日(日)に近隣市町村の小学生を対象に第一回津軽少年フットサル交歓大会(主催・市浦村教育委員会 後援・市浦村体育協会サッカー部)が、市浦村B&G海洋センター体育館を会場に開催されました。

開会式では、藤田英選手(市

浦小六年)により選手宣誓が行われ、六年生・四年生以下の部に分かれ、各四チーム参加のリーグ戦(勝ち点三、引き分け一、負け点〇)により熱戦が繰り広げられました。

市浦JFCの六年生・四年生以下の部両チームとも勝ち点が他のチームと同じとなり、得失点差勝負で成田勉監督率いる市浦JFCのダブル優勝が決まりました。

試合の結果は次のとおりです。
【六年生以下の部】

・市浦JFC 4-3 五所川原小

・市浦JFC 5-1 富港小
・市浦JFC 1-1 松島小

【四年生以下の部】

・市浦JFC 0-0 富港小
・市浦JFC 5-2 松島小
・市浦JFC 5-0 五所川原小



▲優勝した市浦JFCのメンバー

新刊情報

市浦村コミュニティセンター図書館

タイトル	著者名	内容紹介
あずましの国	渋谷 伯龍	方言川柳句集。生きた津軽弁が満載
一人の父親は百人の教師に勝る!	チェスターフィールド	親にしかできない人生教育/この絶対不可欠なこと
気がつくときがぐちゃぐちゃになっているあなたへ	リス・ダベンポート	きわめてシンプルな整理法
ベビーサイン	リンダ・アクレド他	まだ話せない赤ちゃんとは話す方法
一円大王	谷口 英久	究極の一円玉での買物
指の時代	佐野 洋	警察の「腐敗体質」をえぐるミステリー
小学館の図鑑・動物	三浦慎悟他	地球で暮らす、さまざまなほ乳類を紹介
小学館の図鑑・恐竜	舟木 嘉浩	新しい発見・イメージ・考え方の恐竜時代へ案内
小学館の図鑑・昆虫	小池啓一他	地球で最も繁栄している昆虫の紹介
小学館の図鑑・植物	畑中喜秋他	生活を支える植物の知識を満載



▲お手玉を楽しむ塾生

一月十日、しゅうら子ども未来塾

昔の遊びを楽しむ

しゅうら子ども未来塾

一月十日、しゅうら子ども未来塾では、十八人の市浦小児童が参加。講師は、市浦村スキークラブ(奈良睦英会長)の皆さんが務め、受講者は、初級、中級、スノーボードの三コースに分かれ講習を受けました。今年度は暖冬で開催がややぶまりましたが、期間中は天候、雪

ゲレンデを満喫

ナイタースキー教室を開催

教育委員会では、二月五、六、十二、十三日の四日間、村営吉野スキー場を利用して、「ナイタースキー教室」を開催しました。

質にも恵まれ、参加者は冬のゲレンデを満喫していました。



▲楽しくレッスンを受ける参加者

塾は、村連合婦人会(斉藤恵美子会長)の皆さんが講師となり、「昔の遊び教室」を行いました。今回は、お手玉と百人一首を指導。塾生は、現代とは違った遊びに、かえって新鮮さを覚え楽しんでいました。教育委員会では、こういった地域の指導者を「ふるさと先生」として求めています。「子どもは地域の宝」であります。地域ぐるみで子育てを実践しましょう。



元気かい通信

▶19◀

支配人

高橋 三千尋

梨

私たちが家族がここ市浦を訪れたのは二〇〇〇年の九月中ごろです。夕方になると寒くて長袖を着ていたことを思い出します。私は家でじっとしていることができないので赴任早々に村内をうろちよろしなながら村の状況を探って歩いていました。村の人に声をかけ千葉から来たことを伝えると「海水温泉に来たんだ」とよく言われたことを思い出します。でも、確かにここは海水温泉ですね。

生活習慣の異なる私たちを本当に快く受け入れていただいたことに深く感謝しています。初めての雪国生活で戸惑っていた私たちに救いの手を差し伸べてくださった皆さん、ありがとうございます。海遊館の運営に携わっている関連業者の皆さん、

ありがとうございます。オーブン以前から今現在までお世話になりつづけている市浦村役場の皆さん、ありがとうございます。そして、海遊館を愛し通ってくださった皆さん、今も健康管理のため通いつづけている皆さん、ありがとうございます。

海遊館は今後も進化しつづける施設であります。皆さんのサポートなしには成り立ちません。このような素晴らしい施設を今後も皆さんの手で育てていきましょう。そして、いつしかまたプールで会いましょう。皆さんの元気な笑顔こそが平和な世界への第一歩だと信じています。二年半ありがとうございます。

「今年は何となく寒いですね。」なんていつちようまえの言葉を口にする、永年市浦に住んでいたように皆さんに笑われるかもしれない。私が市浦村民になりもう二年半がたとうとしています。市浦村民になりきってかなり満喫させていたいただきました。

セラピスト

富田 陽子

「今年はそれほど寒くないですね。」なんていつちようまえの言葉を口にする、永年市浦に住んでいたように皆さんに笑われるかもしれない。私が市浦村民になりもう二年半がたとうとしています。市浦村民になりきってかなり満喫させていたいただきました。

こちらに来てすぐ大雪が歓迎してくれました。もうこれより



▲富田陽子さん (右)

北には住めないと思いましたが、皆さんの温かい励ましで乗り切ることができました。そして市浦、津軽の春夏秋冬を満喫しました。それも、しゅうらん海遊館で出会った人々のおかげで、何倍も楽しく過ごすごうございました。ありがとうございます。

しゅうらん海遊館は、健康増進だけではなく村内・外のコミュニケーションの場でもありますので、気軽に遊びにくるような感覚で来て頂ければと思います。私も遊びにきます！そのときも大きな声で笑いました。ね！ありがとうございます。

新支配人

古川 公成 (ごあいさつ)

「青森県出身のタラソセラピストが新支配人として後任いたします。」

二人も突然の人事異動で、スタッフ並びにお客様や関係者方々は驚きを隠せないのが現状ではないでしょうか。オーブから六人のスタッフで一丸となりタラソセラピーの普及活動をしてきた事が懐かしく思います。この素晴らしいチームで今後活動していきたいのは山々ですが、次のステップを踏んで成長していく二人には心からエールを贈り、新たなチームで前進あるのみです。

先立つ不安をばねに、役場の皆さんや、会員の皆さん、各関連業者の方々との協力し合い業務に励みたいと思います。若いチームでご迷惑を掛ける事が多いとは思いますが、努力は惜しみません。まだ海遊館をご利用していない村民の皆さんにも、タラソセラピーを通して今後の健康づくりを支援し提供できればと考えております。よろしくお願ひ申し上げます。



「みなさん本当にお世話になりました。ありがとうございます。この度、二人の海遊館スタッフがここ市浦を去ることとなりました。一人は私(高梨三千尋)ともう一人は女性スタッフの(富田陽子)です。私たちは、ここ市浦に来てから二年半が経過しようとしています。今一度この二年半を振り返り、改めてお世話になりました皆様への感謝の気持ちを紙面を通じてお伝えしたいと思います。」



▲高橋三千尋さん

津軽広域水道企業団西北事業部

事務所移転のお知らせ

当事業部では、事務所を移転することになりました。
新事務所及び移転に伴う業務の取扱いについては、次のとおりです。

新事務所の所在地

西津軽郡木造町字千年33
木造町農村環境改善センター

電話番号

(代)42-7111

移転後の業務開始日

3月24日(月曜日)

※3月20日までは、現事務所で業務を取扱います。

所得税の確定申告は自分で書いてお早目に

平成14年分の所得税の確定申告の税務署窓口での相談及び申告書の受付は、平成15年2月17日から始まっています。

申告書の受付は3月17日までです。
申告書は自分で書いて、お早めに提出してください。

火の取り扱いには
十分注意しましょう

★傷病程度
○死亡 三人
○重症 二七人
○中等症 五七人
○軽症 二七人
※軽症とは入院を必要としないもの。中等症とは三週間以内の入院を必要とするもの。重症とは三週間以上の入院を必要とするもの

★事故種別出動件数及び搬送人員
○交通 五件 六人
○一般負傷 一六件 一五人
○自損行為 二件 二人
○急病 七〇件 六八人
○その他 二四件 二三人

○救助活動 二件
○建物火災 一件
○風水害等 一件
○その他の出動 一九件
○ゴミ焼き消火 一件
○野火消火 三件
○たき火消火 一件
○蜂の巣駆除 九件
○倒木除去 一件
○行方不明者捜索 一件
○交通事故現場捜索 一件
○誤報 二件

オルテンシア自主公演のお知らせ

宝くじ文化公演 吉本バラエティショー

漫才・歌・奇術・漫才
才……………宮川大助・花子
歌……………Wヤング
術……………横木ジョージ・レミ
才……………木村ひかり
……………宮川さゆみ
コミックサイクル……………Mr.ポールド
司会・腹話術……………川上じゅん



◆日時 3月18日(火)
18時30分(18時開場)
◆場所 オルテンシア
コンサートホール
◆入場料 (全席指定)
S S席: 3,500円
S席: 3,000円
A席: 2,500円

チケット販売所

- オルテンシア ☎33-2111
- エルム案内カウンター ☎33-6276
- イオン柏案内カウンター ☎25-3450
- 中三五所川原店 ☎34-3131

主催 ふるさと交流圏民センター事務組合、青森県、(財)自治総合センター

回収します! 生まれ変わります! 古い電話帳

NTT東日本青森支店では、3月中に順次、新しい電話帳をお届けいたします。

その際、現在お使いなられている電話帳は、新しい電話帳と取替えますので、配達員へお渡しください。

NTTでは、地球環境保護として、紙資源の節減に取り組んでおり、回収した古い電話帳から新しい電話帳をつくる、電話帳循環型リサイクルを行っています。

ご協力お願いいたします。

お問い合わせ タウンページセンター ☎0120-506-309

消防・ネットワーク

火事と救急・救助は一一九番

平成14年中における出動概況について

平成十四年中における救急車の総出動件数は一一七件で昨年に比べ二件減少しました。また搬送人員は一一四人で昨年に比べて七人減少しました。

平成十四年中における火災出動件数は一件で昨年に比べ同数で、風水害等の出動は一件で昨年に比べ一件増加し、救助出動件数は二件で昨年に比べ一件減少し、その他の出動件数が一九件で昨年に比べ一件減少しました。

出動状況の内訳は次のとおりです。

国民年金「コーナー」

こんな時は
届出を忘れずに

国民年金制度は日本国内に住所のある20歳から60歳までの人が加入する制度で、加入者は三つのグループに分かれております。

- 第1号被保険者
自営業者、学生、アルバイト等
- 第2号被保険者
会社員、公務員等
- 第3号被保険者
第2号被保険者の被扶養配偶者

就職・転職・退職・結婚等により、被保険者の種類(種別)が変わる場合があります、その際には届出が必要となります。

ます。

次のようなときには第1号被保険者資格取得の届出が必要ですので、忘れずに役場・国民年金担当係にお届けください。

- 第2号被保険者が退職したとき。扶養している配偶者のいる方は合わせて届出をしましょう。
 - 第3号被保険者が離婚したとき。
 - 第3号被保険者の収入等が百三十万円を越えて健康保険・共済組合加入者の扶養からはずれたとき。
- 次のようなときには、第2号又は第3号被保険者資格取得の届出が必要で

すので、会社(事業主)や共済組合へ申し出てください。

○ 就職して、職場の公的年金制度(厚生年金保険・共済組合)に加入したとき。

○ 厚生年金保険・共済組合加入者と結婚して、被扶養配偶者になったとき。

○ 第1号被保険者が、健康保険・共済組合の被扶養配偶者となったとき。

届出を忘れると将来受け取る年金額が減額されたり障害年金や遺族年金が受けられなくなる場合があります。あなたの「将来」と「万が一」のためにも届出は忘れずに行いましょう。

※ご不明な点などありましたら、役場住民福祉課へお問い合わせください。

エイジレス・ライフ実践者 社会参加活動事例の募集について

～いきいき高齢者募集中～

内閣府ではエイジレス・ライフ(年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由で生き生きとした生活を送る)を実践している高齢者、社会参加活動を積極的に行っている高齢者のグループを広く紹介し、既に高齢期を迎え、又はこれから迎えようとする世代の高齢期における生活の参考としてもらうために、活動事例の募集を行っています。

◆募集する活動事例

①エイジレス・ライフ実践者

下記のいずれかを実践している概ね65歳以上の方

- 過去に培った知識や経験を活かし、高齢期の生活で社会に還元し活躍している
- 中年から一念発起して、物事を成しとげた
- 壮年期において達成した地位や対面などにとらわれることなく、高齢期を新しい価値観で生き生きと生活している
- 自らの努力、習練等により、優れた体力・気力等を維持している
- 地域社会のなかで、地域住民のリーダーやコーディネーター的な役割を發揮し、生き生きと生活している

②社会参加活動

積極的な活動を通じ、社会とのかかわりを持ち、生き生きと充実した生活を送っている概ね65歳以上の方が中心となって構成しているグループ等(10人以上)

【活動分野】 趣味、教育・文化、福祉・保健、健康・スポーツ、生活環境改善、地域行事・自治会、生産・就業(起業を含む)、安全管理・その他

◆推薦方法 役場住民福祉課に3月29日(土)までに推薦する。

◆紹介事例の決定等 推薦のあった事例について、選考委員会に意見を聴取し、内閣官房長官が決定します。決定した事例については、書状と記念の楯を授与します。

◆紹介方法 決定した事例については、国民に広報を行います。また、「心豊かな長寿社会を考える国民の集い」において事例の紹介を行います。

▶お問い合わせ先

役場住民福祉課民生係 ☎62-2111(内線71)

市浦村岩井ごみ処理場への 住宅解体廃材等の搬入停止について

以下の廃棄物が平成15年4月1日より搬入停止となります。

1. 一般住宅、車庫、倉庫、小屋などの解体、改築、改修に伴うすべての廃棄物。
2. 囲い、塀垣、雑木、柴、雑草などの木くず。
3. その他(原付自転車などの粗大ごみ及び腐敗性有機物など)

※その他の搬入停止品目については、事前に役場住民福祉課へ確認して下さい。

▶お問い合わせ先 市浦村役場住民福祉課 ☎62-2111(内線33)





市浦村の人口と世帯数 平成15.2.1現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,171	1,166	406
桂川	59	59	22
太田	242	242	85
脇元	516	514	205
磯松	294	294	107
十三	789	783	265
計	3,071	3,058	1,088

文化観光立県「もてなしの心」
サポーターの募集

県では、文化観光立県を実現するために、「自然環境を大切にす・環境の美化を進める・観光客を温かくもてなす」県民運動を進めていますが、この運動に積極的にご協力いただける方を「もてなしの心」サポーターとして募集しております。

サポーターは、文化観光立県「もてなしの心」サポーターとして登録され、県や市町村で実施する観光イベント等各種行事にボランティアとしてご協力いただきます。

▶お問い合わせ先
役場経済観光課まで ☎62-2111 (内線29)

カーエアコン付自動車の廃棄には「自動車フロン券」が必要です

エアコン等に冷媒として用いられているフロンは、オゾン層破壊物質であり、また温室効果ガスでもあります。オゾン層保護と地球温暖化防止のため、平成14年10月1日より「フロン回収破壊法」が施行され、カーエアコンが搭載された車を廃棄処分する際には「自動車フロン券」によりフロン回収等の費用をご負担いただくこととなりました。「自動車フロン券」は全国の郵便局、またはコンビニエンスストア(セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルK、サンクス)各店舗にて1台分当たり2,580円を払い込んでいただき、その払い込んだ証明として「自動車フロン券」を受け取り、廃棄処分時に車と一緒に引取業者にお渡し願います。

▶お問い合わせ先
自動車フロンコールセンター
☎03-5532-1461

国の教育ローン

～ご相談はお早めに～

国民生活金融公庫では、高校、短大、大学、各種専門学校などに入学・在学するお子様をお持ちのご家庭を対象に、低利の教育資金融資制度を設けています。

志望校が決まりましたらお早めに相談を。

【制度の概要】

- ◆融資限度額 学生・生徒お一人につき200万円以内
- ◆返済期間 10年以内在学期間内で元金据置可能(返済期間に含まれる)
- ◆返済方法 毎月元利均等払(ボーナス併用払、ステップ払も可能)
- ◆利率 年1.6% (平成15年1月1日現在)

▶お問い合わせ先
国民生活金融公庫弘前支店 ☎0172-36-6303

自動車の名義変更・廃車手続
車検はお早めに!!

～車検は1カ月前から受けられます～

例年3月は、名義変更(移転登録)・廃車(抹消登録)・住所変更等(変更登録等)の手続きで、運輸支局の窓口は大変混雑します。特に、3月中旬頃からは待ち時間が長くて申請者の皆さんに大変ご不便をおかけしております。名義変更や廃車等の手続きは、できるだけ3月14日以前に済ませるようにして下さい。また、3月は車検(継続検査)も大変混雑します。

車検は1カ月前から受けることができますので、3月下旬に集中しないようお早めに済ませて下さい。なお、自動車の登録・検査の諸手続及びユーザー車検の予約についてはテレホンサービスをご利用下さい。

◎テレホンサービス (24時間)
青森区域 ☎017-729-4222

▶お問い合わせ先
青森市大字浜田字豊田139-13
国土交通省東北運輸局青森運輸支局
☎017-739-1503

◆受付時間 (土・日曜・祝日を除く)
平日: 8:45～12:00
13:00～16:00

県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会

発生	12月中	年累計	死者の状況	飲酒運転による死者	16 (15)
	894件 (863)	9,126件 (9,450)		シートベルト	高齢者の死者 ～65歳以上の人～
死者	7人 (7)	自動車乗車中の死者	50 (56)		
傷者	1,109人 (1,088)	非着用死者	25 (31)		
			着用していれば助かったと思われる人	14 (12)	

()内は前年。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

健康への道

No.158

▶高齢者疑似体験セットを装着 (中央)



皆さんは「介護」についての経験はありますか？
 介護は、勉強して…という機会も特に無いと思うので、恐らく体験したことのない方々が大半と思われまふ。
 この介護体験をしてみよう事を目的に、近年様々な所で介護教室（まごころケア教室）が実施されています。

介護の体験

一月二十九日(水)、コミュニケーションセンターにおいてアトム保育園父母の会の皆さんを対象に介護教室を開催しました。その熱心な様子を、ご紹介します。

参加者は十一人で、「高齢者疑似体験」セットを装着し、へ文字の読み書きへお茶をコップに入れるへ紙をめくるへ電話をかけるへ階段を登り下りするへ等をベアで行いました。疑似体験をすることで、高齢者の気持ちや少しでも理解できたという感想がきかれていました。

また、車イスも体験し、実際に乗る側の目線・速さを体感したり、段差がある場合の介助の方法を知り身近な所での「介護」を体験されたようでした。

介護は、どちらかというとな性の側に向かっている風潮もありますが、今は一人で抱え込む問題ではなく、家族全員がそれぞれの役割を担ったり、社会の中で取り組むことになっていきます。

車イスを介助する人の心構え

- 1 何をしてほしいか、まず聞きましょう
- 2 本人の意思を尊重して！できるだけ本人の望む方法で
- 3 無理をしない！ゆっくり、安全を第一に
- 4 会話を大切に！声かけを忘れないで！
- 5 服装に注意して！できるだけ軽装で
- 6 介助者の姿勢にも注意！
- 7 周囲に協力を求めましょう！

高齢者疑似体験って何でしょう？

セットを装着して、高齢（75～80歳位）になった時の身体的機能低下や心理的变化を、疑似的に体験するプログラムです。
 ※高齢者との接し方や、高齢者にとって安心して暮らせる社会作りに役立てることをねらいとしています。

疑似体験セットの内容は？

装着用具 身体的変化を再現するため、次のような用具を装着します。

- 目柱** 老人性難聴に特有な聞こえにくさを再現します。
- 眼鏡** 白内障による見えにくくなる状態を再現します。
- 肘サポーター・重り** 肘の関節が動きにくい状態を再現します。
- 手袋** 物がつかみにくい、落としやすい状態を再現します。
- 荷重チョッキ** 老化に伴う前かがみの姿勢を再現します。
- 膝サポーター・重り** 膝の関節が動きにくい状態を再現します。
- 靴型サポーター** 歩く時につま先が上がらず、つまずきやすくなる状態を再現します。

三上 湖音香 (磯松) 竜樹
 奈良 鼓子 (相内) 文武
 工藤 梨菜 (磯松) 励一
 成田 幸音 (相内) 秋峰
 和田 咲 (相内) 光行
 三和 凛 (相内) 鋭敏
 三島 凛 (相内) 和博

▼お誕生



▼ご結婚

山田 雅史 (脇元)
 植木 綾子 (栃木)
 丸山 一臣 (東京)
 三浦 和恵 (相内)
 齋藤 直樹 (鶴田)
 小森 美由起 (相内)
 土田 昌樹 (富山)
 宮本 未樹子 (相内)
 山内 健子 (静岡)
 長利 史子 (太田)

▼おくやみ

澁谷 隆博 (十三) 20歳
 柏谷 ちヨ (相内) 87歳
 相川 武 (十三) 49歳
 三上 ちよ (十三) 79歳
 中山 ハナヨ (磯松) 87歳
 小倉 順造 (十三) 49歳
 奈良 正次郎 (太田) 71歳

あとかき

一九九二年六月二十九日、東京都江戸川区での出来事……。
 市浦村の防災無線で放送されたアナウンスが、600km離れた、東京都江戸川区の防災無線にも流れた。これは、実際にあった話で、この出来事が、日本テレビの「スーパースペシャル 本当にあったミステリー(仮)」で放送されます。放送日は、三月八日土曜日の午後七時～九時まで。お見逃しなく。(三三不)